

# ZOOM55

ズーム・ゴーゴー

風を感じて、光と遊ぶ—その先の南徳島へ。日和佐道路編

2・3月  
合併号  
Take Free

徳島県阿南市と、高知県安芸市を結ぶ「阿南安芸自動車道路」のうち、阿南市と日和佐町を結ぶ「日和佐道路」の工事情報をお知らせしながら、沿線の地域情報をおとどけする、エリア情報誌です。

日和佐道路の完成により、地域の一體化と発展に期待。  
これから始まる新しい美波町の原動力となつて欲しい。



由岐町商工会 会長 本田伍平

## 由岐町の経済的な発展を担う由岐町商工会会長のおもい。

いよいよ目前に迫った町村合併による「美波町」の誕生は、今後の由岐町と日和佐町の将来に大きな変動を与えます。特に由岐町はこれまで主要道路から離れた、いわば陸の孤島的な立地であったため、町村合併や日和佐道路の開通ということが、町に大きな影響を与えます。

今、由岐町では、町民の皆様や漁業、農業に従事する方、そして商工会など、町をあげての町おこしを行っています。そのひとつが、産直市と伊勢エビまつりです。特に伊勢エビまつりは約2万人の人を集客し、確実に定着しつつあるイベントとなっています。由岐町はこの伊勢エビまつりに代表されるように、豊かな海産物と自然という、何者にも変えられない財産をも

っています。これに、日和佐町のウミガメなどの既存の観光資源が加わります。日和佐道路が完成すれば、美波町は交通アクセスが改善され、徳島でも有数の観光地として多くの方に訪れて頂けるのではないかでしょうか。また、特産の海産物を消費地へ運ぶのもこれまで以上に時間を短縮することができます。より消費地に近づくということです。

このように、時代が美波町を後押ししてくれている中、私たちはこれまで以上に結束を強め、一体となり新しい時代へと進んで行かなくてはなりません。それには、町に住む皆様のご協力が欠かせません。新しい美波町のために、力を合わせて頑張っていきましょう。



伊勢エビまつりでは、とりたての伊勢えびを直売しています。



6月に催されるあわびの市。地のあわびがズラリと並びます。



12月、年の瀬に催されるぶりの市。その場でぶりをさばいてくれます。



## 由岐町商工会イベント情報

開催日時	イベント及び内容
6月	あわびの市 あわびの即売・料理教室
9月	伊勢えびの市 伊勢えびの即売・料理教室
10月	伊勢エビまつり 長寿汁・酒の振舞い
12月	まぐろの市 長寿汁の振る舞い・まぐろの解体ショー・漁師の料理教室、ピン玉制作体験 ぶりの市 ぶり汁の振る舞い・ぶり直売・スタンプラリー抽選会

## 初めて見る工事現場にみんなワクワクドキドキ！ 現場見学会レポート

昨年11月30日に日和佐小学校の4年生25名を招待し、日和佐トンネル（仮称）の見学会、そして、12月9日には津乃峰小学校の5年生58名を招待し、木岐高架橋の見学会が行われました。

日和佐トンネル（仮称）では、全長1,968mのトンネル内舗装に使用される新しい技術のスリップフォーム工法を見学。トンネル内ではなくコンクリート舗装を用いる理由（長持ちさせるため、トンネル内を明るく感じるようになるため）やスリップフォーム工法の採用理由（省力化、工期短縮となるため）などの説明に感心している様子でした。また、車では何度も通っているトンネルが、実際に歩きながら見学するとこれほど大きな物だったのかと、皆さん驚いていました。

木岐高架橋では、橋脚からやじろべえのようにバランスをとりながら左右に架橋を伸ばしていく張出し架設工法を見学しました。地上から高架橋までは約25m。工事用の階段を一段一段登りながら、期待感がどんどん高まっていきます。高架橋の上へ上がると、今まで見たことのない舗装前の高架橋道路が広がり、予想以上の規模に皆さん驚いている様子でした。現場での説明を受けながら、工事部分を見学した後、記念撮影。高架橋工事の大変さや安全性の大切さを実感してもらいました。

両見学会で初めて体験した道路工事の規模や作り方に、参加したどの生徒も驚きながらも道路工事を身近に感じてもらえたように思います。



日和佐トンネル見学会



木岐高架橋見学会



日和佐トンネル見学会



木岐高架橋（高さは約25mもあります）

開通した木岐トンネル。  
現在は、仕上げの段階となっています。(株)フジタ  
現場代理人 德永 俊秀

## 由岐田井地区編



木岐トンネル工事 田井改良工事

田井第2高架橋床版工事

田井第1高架橋下部工事



橋脚の基礎工事。鉄筋を組み上げ、コンクリートで固めます。

サウス経常建設共同企業体  
現場代理人 藤本 博

## 日和佐道路工事現場探訪 第3回

**日和佐道路建設に携わるあの人、この人。**  
サウス経常建設共同企業体、現場代理人として、田井第1高架橋下部工事に携わる藤本博さん。  
休日は音楽や映画の鑑賞を楽しんだり、ご夫婦で出かけることが多いそうです。

## 出かけるたびに、自分の携わった仕事に再会します。

サウス経常建設共同企業体は、(株)中島組を代表者にして、私の所属している(株)増田豊建設が構成員というかたちで形成されています。

私は(株)増田豊建設へ入社する前は、他社で設計や調査に携わっていました。その頃の仕事には大鳴門橋関連工事や徳島自動車道などがあります。しかし、現在の会社に移り現場で仕事をしていると、自分の携わる仕事がどんどんカタチとなって現れてくる。設計では感じることのなかった実感をすごく感じるんです。だから、やりがいも大きいですね。

私は、音楽と映画の鑑賞が趣味なんですが、休日には夫婦でよく出かけます。例えば、鳴門方面に出かけると、大鳴門橋が目に入りますよね、すると、その当時のことを思い出したりするんです。今回の日和佐道路も同じでしょうね。工事が終わって県南を訪ねるたびに、現在のことを思い出すと思います。

特にこの現場では、地域の方と家族のようなお付き合いをさせていただき、大変お世話になったのでいろんなことを思い出すんじゃないですか。今回の仕事だけでなく、私たちの仕事で大切なことは、

いよいよ最終段階に入った日和佐道路の工事。その中でも由岐田井地区の工事においても、工事を担当する各社共に環境への配慮や騒音の防止を行うことにより、地域との連携づくりに配慮した作業を行っています。また、地域のための道路づくりを念頭に置き、丁寧で正確な工事を行い、皆様に信頼していただき、安心して永く利用していただける道路づくりを行っています。工事に携わるひとりひとりが、地域の皆様に日和佐道路を利用していくことにより、地域が発展することを願っています。



# 今、日和佐道路は、こんな工事を実施しています。

## ●木岐トンネル工事

「人と自然にやさしいトンネル工事」をスローガンに騒音や濁水を出さないよう環境へ細心の配慮をし、地域・地元との調和を図り工事を進めています。

私たちが受け持っている木岐トンネル工事は、日和佐道路のほぼ中央部に位置し、田井地区と木岐地区を結ぶ、280mと210mのトンネル工事2本と、トンネル間に50mの仮設棧橋を含む延長530mの工事です。

この周辺には、民家や養鶏場が存在するため、特に騒音防止に配慮しながら工事を進めてきました。例えば、トンネルを掘り進む際の発破作業は、通常よりも火薬を少なくし、かつトンネル入口には防音扉を設け、また、現場より下流域には、県下でも美しい浜で有名な田井ノ浜があり、トンネルを掘る際に出る濁水はきれいに処理・浄化して、環境を守ることへ努力してきました。

工事 자체はトンネルが開通し、仕上げの段階へとさしかかりましたが、環境保全の努力だけではなく、安全品質・工程・環境といったように、工事をとりまく全ての面へ配慮しなくてはなりません。このような取組のもと、地域の方々に満足を歩いていただける道路を造るために、職員一丸となって更に努力、邁進していきたいと思います。

(株)フジタ

## ●田井第1高架橋下部工事

サウス経常建設共同企業体

最後まで無事故・無災害で工事を完了させることができます。

地域高規格道路として、現在、由岐町田井地区において、福井トンネル(由岐側出口)と由岐ICの間で、山腹の谷間を結ぶ橋梁の下部工事をしています。

当工事においては、地権者の方々の協力を得ながら、立木の伐採からはじめり、山腹の斜面の切土・盛土工事をしながら、進入路を造り、橋脚の基礎として直径8m、深さ12mの円筒形の基礎を設け、中空の橋脚の本体工事へと進めてきました。

また、高架橋下部工事と併せて、由岐IC付近の盛土工事を行っていますが、その盛土には、福井トンネル、木岐トンネルの工事で出た土を用いています。

橋脚は地上より20~25mあり、高所での作業となりますから安全面にも注意しながら作業を進めてきました。現在、工事も終盤を向かえ、更なる安全作業を心がけ、これまで続いた無事故・無災害を続けていくよう、毎日、現場で働くスタッフへその日の作業内容を周知すると共に危険予知活動を通して、各自が安全に対し自覚を持った上で、作業に従事しています。

無事故・無災害で工事を完成させることで、協力していただいた地権者の方々や地域の皆さんに信頼される道路が造れると思います。

工事中は、何かご迷惑をおかけしますが、よろしくお願ひいたします。



私の仕事のこだわり。  
自然を大切に、そして地域の人たちとのコミュニケーションを大切に!

## 突撃レポート



藤本 博さん



## 日和佐道路工事現場探訪 第3回

**日和佐道路建設に携わるあの人、この人。**  
サウス経常建設共同企業体、現場代理人として、田井第1高架橋下部工事に携わる藤本博さん。  
休日は音楽や映画の鑑賞を楽しんだり、ご夫婦で出かけることが多いそうです。

## 出かけるたびに、自分の携わった仕事に再会します。

サウス経常建設共同企業体は、(株)中島組を代表者にして、私の所属している(株)増田豊建設が構成員というかたちで形成されています。

私は(株)増田豊建設へ入社する前は、他社で設計や調査に携わっていました。その頃の仕事には大鳴門橋関連工事や徳島自動車道などがあります。しかし、現在の会社に移り現場で仕事をしていると、自分の携わる仕事がどんどんカタチとなって現れてくる。設計では感じることのなかった実感をすごく感じるんです。だから、やりがいも大きいですね。

私は、音楽と映画の鑑賞が趣味なんですが、休日には夫婦でよく出かけます。例えば、鳴門方面に出かけると、大鳴門橋が目に入りますよね、すると、その当時のことを思い出したりするんです。今回の日和佐道路も同じでしょうね。工事が終わって県南を訪ねるたびに、現在のことを思い出すと思います。

特にこの現場では、地域の方と家族のようなお付き合いをさせていただき、大変お世話になったので

いい思い出をつくっていきたいと思います。

## プロフィール

サウス経常建設共同企業体 (株)増田豊建設  
現場代理人 藤本 博(ふじもと ひろし)

●生年月日 /昭和37年1月5日

●血 液 型 /A型 ●趣 味 /音楽・映画鑑賞

業者間の連携を図りながら、由岐IC周辺の改良工事は予定通り、無事故無災害で順調に進んでいます。

私たちが担当している由岐IC付近の改良工事は、道路の排水路の整備、道路管理車両などが道路下を通行できるよう埋設される小型のトンネルの設置、盛土の斜面を擁護する壁の施工の三種類の工事を行っています。特に難しく、特殊な工法を使用するという工事ではありませんが、ひとつひとつの作業を正確に行い、安全に心がけ作業を進めています。また、由岐IC付近ということもあり、工事が密集していますから、尾崎工業さんや姫野組さんといった他の工事を行っている業者さんと協力しあいながら作業を進めることも大切です。お互いがスムーズに工事を進めることができることが、安全と確実な仕事につながるのだと思っています。

そして、工事を進める上で大切なことは、地域の方との関係づくりです。そのひとつが環境の保全です。工事で出る、騒音、濁水、ほこり、運搬車のスピードなどを極力抑え、クリーンな環境を保つことに配慮しています。私も釣りが大好きで、よく釣りに出かけます。そのため、この美しい自然を壊したくないと心から思っています。地域の方も同じ思いのはずです。だからこそ、環境保全については、細心の注意をはらうよう努力しています。



道路下を通行できるよう埋設される小型のトンネル



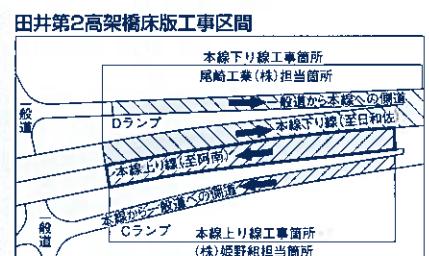
穴喰建設工業(株) 濱田 英人

由岐ICへの高架橋(本線・側道)も完成間近。新しい地域の扉が間もなく開きます。

両会社が受け持つ工事は、由岐ICへと続く側道とその間の本線の床を施工する工事です(アスファルトなどの表面仕上げの前段階)。この工事では、橋梁上部に鉄筋を組み上げ、その上からコンクリートを流し込み固めて仕上げます。その後、壁高欄を立ち上げ、受け持ち作業が完了します。

この工事では、コンクリートの乾きにより発生するクラック(ひび割れ)を防ぐため、コントロールの中に膨張剤を混入しています。クラックを防ぐことにより、強度と耐久性を高めます。この工事において、姫野組ではCランプと本線上り線を担当しています。工事を行うにあたり、既に取得済のISO9001(品質マネジメントシステム)とISO14001(環境マネジメントシステム)の利点を合わせたGMSという社内規定を作り、環境保全などに独自の姿勢で取り組んでいます。また、地域と行政、そして、会社の三者が一体となって工事に向かうことで、より良い物を造り上げていきたい考えています。現場でもGMSを実践していくために、安全に工事を行うこと、アイドリングストップや騒音の低減、濁水の処理など環境面に配慮することを心がけています。

そして、尾崎工業では、姫野組とは逆方向のDランプと本線下り線を担当しています。尾崎工業でもISO14001を取得し、その基準に即しながら工事を進めています。それは、型枠の再利用やゴミの分別など、現場ならではの細かな配慮から始めているそうです。工事では、今年は県南にも珍しく雪が降り積もり、雪除けの養生作業が大変だったそうです。雪をそのままにしておくと、コンクリートの乾きに影響を与え、工期が遅れる場合もあるそうです。このように、同じ工事区間を同じ工法で二社が分担して受け持つということも道路工事では珍しくなく、お互いの人的、技術的連携が必要となってきた。会社を超えたチームワークでスムーズな工事を行っています。

尾崎工業(株)  
現場代理人 浦 秀一(株)姫野組  
現場代理人 片岡 弘

## 日和佐道路 Q & A

読者のみなさんから、たくさんご質問をいただきました。その中から、特に多かったご質問にお答えいたします。

- Q 日和佐道路には花や木を植えますか? またどのような植物を植えるのですか?**
- A** 町の木(由岐:ツバキ・日和佐:ヤマザクラ)、周辺地域の樹木の植栽を計画しています。
- Q 日和佐道路に休憩所(SA/PA)はありますか?**
- A** 休憩所はありません。

# 日和佐道路沿線で楽しむ春の桜ドライブ

## 1.津峯公園(阿南市)

- 所在地/阿南市津乃峰町 津峯公園(神社境内)
- お問い合わせ先/阿南市商工観光劳政課(0884-22-3290)
- 概要/約2,000本の桜で彩られる津峯山一帯では、桜の季節になると吉野桜・ぼたん桜・山桜などが満開となります。4月上旬には毎年恒例の「桜まつり」を開催、餅なげなども行われます。



## 2.由岐町の桜(由岐町)

- 場所/海部郡由岐町志和岐(しわき)~伊座利
- お問い合わせ先/由岐町産業課(0884-78-1111)
- 概要/樹齢30年・800本の桜が、春の海を見下ろす県道沿いにうす紅色花を咲かせます。春のドライブに絶好の桜ポイントです。

## 3.日和佐城(日和佐町)

- 場所/海部郡日和佐町 日和佐城
- お問い合わせ先/日和佐町企画観光課(0884-77-3616)
- 概要/1,500本もの八重桜・ソメイヨシノは圧巻。4月の第1日曜には薬王寺と共に「さくらまつり」が開催されます。

### 桜ドライブマップ



### アンケートにお答えください。

#### 1. 日和佐道路を知っていますか?

- a. よく知っている b. 聞いたことはあるが、あまり知らない
- c. 知らない d. わかってきた

#### 2. 日和佐道路で、知りたいことがありますたら、ご記入ください。

#### 3. 日和佐道路開通により、地域が発展すると思いますか?

- a. 大変思う b. 少し思う c. 変わらないと思う
- d. その他( )

#### 4. 街づくりの話題や、地域のトピックスがありましたら、お教えください。

#### 5. 本誌の内容について、ご意見、ご感想をお聞かせください。

- a. 良かった b. 悪かった c. どちらとも思わない

#### 6. どこでZOOM55を入手しましたか?

- a. 新聞折り込み b. 広報誌 c. 道の駅 d. その他( )

#### ●日和佐トンネル(仮称)の名称を募集しています。

下記にご記入の上、ご応募下さい。

名 称:

名称説明:



# 日和佐道路 「耳よりニュース」

未来へつながる「日和佐トンネル(仮称)」

## 名称募集

日和佐町、由岐町を結ぶトンネルにふさわしい、  
素敵な名前を付けて下さい。

- 募集締切:平成18年3月10日(金)
- 応募方法:アンケート用ハガキにトンネル名称及びその理由を記入の上、ご投函下さい。  
※由岐町、日和佐町役場玄関等に応募用紙及び応募BOXを設置していますので、こちらでも応募できます。
- ※日和佐国道出張所HP「すいすいみがめアプローチ」からも応募できます。  
<http://www.toku-mlit.go.jp/road/suisui/>
- 発表:平成18年3月末(予定)
- 各賞:名付け親賞、敢闘賞、アイデア賞、ユーモア賞を予定しています。

### 日和佐交差点終点付近は、このような交差点になります。

日和佐道路の終点付近では、まず由岐IC～日和佐町北河内間の平成19年春の開通に向けて、現在の一般国道55号との連結を行います。その後阿南市福井町小野までの全線開通に合わせ、日和佐道路がメイン道路になるよう交差点の形状を変えます。



### 2月・3月 イベント・カレンダー

#### 阿南市

活竹祭 2月中旬  
●詳しいお問い合わせは  
阿南市商工観光劳政課  
〒774-8501 德島県阿南市富岡町トノ町12-3  
TEL0884-22-3290  
<http://www.city.anan.tokushima.jp>

徳島椿まつり 3月1日～3月31日  
●詳しいお問い合わせは  
椿自然園 TEL0884-33-1127

#### 由岐町

わいわい市場(わいわいkiki 1周年)  
場所:木岐東コミュニティーホーム前  
日時:2月5日(日)午前9時～

●詳しいお問い合わせは  
わいわいkiki TEL0884-78-1693(中野まで)

#### 日和佐町

薬王寺厄除初会式 2月11日～12日  
薬王寺 TEL0884-77-0023  
●詳しいお問い合わせは  
日和佐町企画観光課  
〒779-2395 德島県海部郡日和佐町奥河内字本村18-1  
TEL0884-77-3616  
<http://www.town.hiwasa.tokushima.jp>



皆様のご意見をお待ちしています。

日和佐の特産品「うつぼの一夜干し」を抽選で10名様にプレゼント!  
抽選にもれた方にも、ZOOM55オリジナルバンダナを100名様にプレゼント致します。

#### ■応募要項

あなたのご意見を、右のアンケートはがきにご記入の上、3月10日(金)必着で郵便にて郵送して下さい。  
(官製はがきの応募も可)

※この情報誌は、四国の道の駅などに置いています。FAX、メールでも応募出来ます。

FAX088-654-9164 Eメール:tokuusa41@skr.mlit.go.jp

Let's Enjoy Cooking



## 郷土自慢の素材で オリジナルメニューを作ろう!

地域みんなが知っている自慢の食材、自慢の味を家庭で気軽に楽しめるクッキングコーナーです。今回は、由岐町の特産品、伊勢エビを贅沢に使った「花咲エビ」と「伊勢エビ入りグラタン」です。皆さんもこのレシピを参考に、オリジナル料理を考案してみては?

### これぞ、由岐のお料理!ほんと贅沢です。 「花咲エビ」

●材料/伊勢エビ、マヨネーズ、玉子、粉チーズ、パセリ

#### [作り方]

- ①伊勢えびをたてに二つに切り、レモン汁をかけておきます。
- ②小麦粉をまぶして、バターを熱したフライパンで焼きます。
- ③アルミホイルにのせて、マヨネーズ2分の1・ゆで卵2個分を混ぜたものをぬります。
- ④粉チーズをふります。オーブンで色づくまで焼きます。仕上げにパセリをふってできあがり。



### クリーミーな伊勢えびもたまには良いかも。 「伊勢えび入りグラタン」

●材料/伊勢えび、じゃがいも、にんじん、ブロッコリー、ベーコン、マカロニ、バター、牛乳

#### [作り方]

- ①じゃがいもはゆでてスライスにする。マカロニ、ブロッコリーをゆでる。にんじんもゆでてうす切りにする。
- ②耐熱容器にバターをたっぷりぬる。
- ③じゃがいも、にんじん、マカロニ、伊勢えびの身、適当に切ったベーコンを入れる。
- ④バター少々と牛乳でホワイトソースを作る。それを全体に回しかけちぎったパセリを散らして粉チーズをふりかけ180度のオーブンでこげ目がつくまで焼く。



提供/由岐町商工会

切り取り線

郵便はがき

料金受取人払  
徳島中央局  
承認  
314

差し出し有効期間  
平成19年9月1日  
まで(切手不要)

7 7 0 8 7 0 3

アンケートはがきを送ってください。

徳島県徳島市上吉野町3丁目35

国土交通省四国地方整備局  
徳島河川国道事務所

ZOOM55係 行



フリガナ

お名前

( 岁 )

ご住所

電話 ( ) -

※お客様の個人情報は、第三者に提供することはありません。



●本誌に関するお問い合わせは

国土交通省 四国地方整備局 徳島河川国道事務所ZOOM55

徳島県徳島市上吉野町3丁目35 TEL(088)654-9162 <http://www.toku-mlit.go.jp>